

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ
研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）を施行した患者における予後規定因子の後ろ向き検討
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	循環器・呼吸器・腎臓高血圧内科学講座 教授 山口 修
研究期間	研究機関長が認めた日から 2030年12月31日
対象	2019年4月5日から2025年12月31日にかけて重症大動脈弁狭窄症に対してTAVIを施行した症例を対象とします。
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 年齢や性別、身長体重、基礎心疾患、血液検査(術後急性期の血液検査データを含む)、心電図検査、胸部X線検査、心エコー図検査、CT検査を使用します。術前、術後、術翌日、術2日目、術4日目、退院前を解析します。
研究の概要	当院では、重症大動脈弁狭窄症に対して、TAVIを施行しています。本研究では、過去にこれらの治療を受けた患者さまの診療データ（血液検査、胸部X線検査、心電図検査、心エコー図検査、CT検査など）を用いて、治療成績や予後に関わる要因を調べます。個人が特定されないよう十分に配慮し、診療の質向上に役立てることを目的としています。
個人情報の取扱い	収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。 【データ管理責任者】心不全治療学講座 教授 池田 俊太郎
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院 循環器内科 三好 徹 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5303

愛媛大学医学部附属病院単施設用
情報公開文書 作成日： 2026年1月30日 第1版